



スポGOMI in 唐子浜

ビーチクリーンしまなみ×FC今治アカデミー

大会概要

日時

2022年10月30日（日）

場所

唐子浜（ビーチ）

【愛媛県今治市古国分】

参加人数

77人（18チーム）

ごみの総重量

144kg

大会の特徴

地元サッカーチーム、FC今治のアカデミーの選手たち（U-12、U-13、U-15、U18）と初めての共催。ごみの集計時間を利用して、ミニサッカーゲームを行うなど特徴を生かした大会運営をすることができました。また同じく集計時間中の腕相撲大会（←恒例になりつつあります）は小さな子どもたちも果敢に参戦したり、選手とコーチの対決などもあり、ずいぶん盛り上がりました。ビーチクリーンを通じて一般参加者とFC今治の接点づくりにもなり、そしてアカデミーの選手たちの中での交流にもなりました。

どんなごみがどんなところに多かったか

唐子浜のビーチは地元の方が定期的には拾っていて比較的ゴミが少ないのですが、ビーチの端の方、堤防で遮られているところは、ゴミ溜まりになっていてとても多かったです。また、モノとしてはペットボトルが目立っていました。新しそうなものも散見されました。カキパイプのことを初めて知る参加者も多く、おもしろがって積極的に拾っていました。

参加チームの感想

ボーナスポイントを見つけたときは雄たけびをあげるなどかなり盛り上がっており、ゲーム性を楽しんでもらったようです。また、毎回参加してくれる参加者もあり、来年もぜひ参加したいとのこと。FC今治サイドからも会社として取り組むSDGs 啓発活動の観点のみならず、選手間の交流事業の一環としてまたやってみたいとの感想を頂いています。

集合写真



競技中の様子





スポGOMI in 豊島

NPO法人瀬戸内オリーブ基金

大会概要

日時

2022年11月13日（日）

場所

香川県小豆郡土庄町

豊島家浦地区

参加人数

27人（6チーム）

ごみの総重量

34.2kg

大会の特徴

この大会は瀬戸内国際芸術祭を終えて、少し静かになった豊島で、改めて豊島の住民の方々に、豊島や豊島のごみについて知ってもらうこと、イベント終了後もごみの分別やごみ拾いを積極的に行ってもらい、より豊島をきれいにすることを目的として実施しました。当日はあいにくの雨にも関わらず、参加予定者全員が出席し、競技時間を予定の60分から30分に短縮しましたが、昨年に続き2回目の参加者もあり、ごみの種類とポイントをうまく利用してごみを拾い、ポイントを稼ぐことが上手になっていました。

どんなごみがどんなところに多かったか

豊島の主要な港ということもあり、道路脇や溝などにペットボトルごみやタバコの吸い殻などが多くみられました。港から少し中に入ると畑の中では空き缶なども見つかりました。回収が困難な粗大ごみなども見つかり、普段の散歩道などに予想外のごみの落ちていることに参加者はびっくりしていました。

参加チームの感想

初めての参加でしたが、景品も豪華でやる気が出ました！回収してはいけない粗大ゴミの見分けがつかずに苦労しました。

皆さん、うまくポイントを稼いでいてびっくりしました！来年は優勝を目指して頑張ります！

集合写真



競技中の様子





スポGOMI in 男木島

パソナ・スポGOMI実行委員会

大会概要

日時
2022年7月3日（日）

場所
高松市男木町
大井海水浴場

参加人数

133人（23チーム）

ごみの総重量

95.7kg

大会の特徴

7月2日に開催された「サンポート高松トライアスロン大会」のサポート団体である株式会社パソナ環境委員の有志で実行委員会を立ち上げ、香川県在住の高校生・中学生を中心としたNPO法人香川活性化生徒の会「香活(かっかつ)」のメンバーによる海ゴミ授業も行いました。サンポート近隣の小学生親子および中高生が参加して、ビーチコーミング×スポGOMI×環境学習のコラボとして大々的に開催しました。

どんなごみがどんなところに多かったか

海岸のごみを回収したので、発泡スチロールやウキなどの漁具が多くみられました。今回は夏の暑い時期に開催したこともあり、急遽時間を短縮して開催しましたが、30分間でも100kg近いごみを回収できました。

参加チームの感想

初めて海ごみを拾うボランティアに参加しましたが、バトル形式で楽しくごみを拾うことができました。最後の授業も楽しく学ぶことが出来ました！ありがとうございました。普段、会えない人や行けない場所、できないことを経験することができました。海ごみに関わる人の思いや今の現状を知るきっかけとなりました。また、スポGOMIの運営方法など今後の教育活動にもつながることが学べました。今度は違う島に行っておみ拾いをしたいです。

集合写真



競技中の様子





スポGOMI in 男木小中学校

高松市立男木小中学校

大会概要

日時
2022年9月1日（木）

場所
高松市男木町
大井海水浴場

参加人数

31人（10チーム）

ごみの総重量

37.3kg

大会の特徴

高松市立男木小中学校は小学生6人・中学生4人の超小規模な学校です。夏休み明けに全校生徒と教職員・保護者など総勢31名で当日の始業式の前に、スポGOMIを通じてふるさとの海岸をきれいに清掃活動し、新たな気持ちで新学期を迎えようと地域の海岸を清掃しました。

どんなごみがどんなところに多かったか

海岸漂着物・特にプラスチック・ビニールごみが目立っていました。短い競技時間でしたが、拾ったゴミは約40kgにのぼりました。

参加チームの感想

新学期の前に地域の清掃を全校生徒で実施できたことで、清々しい気持ちで新学期を迎えることができたようです。

集合写真



競技中の様子





スポGOMI in 男木島

日本ボーイスカウト実行委員会

大会概要

日時
2022年9月25日（日）

場所
高松市男木町
男木島灯台周辺海岸

参加人数

53人（10チーム）

ごみの総重量

25.4kg

大会の特徴

この大会は、昨年より開催の計画を立ててきたものの、新型コロナウイルスの感染拡大により2度ほど延期・中止を繰り返しての開催だっただけに、多くの隊員が開催への期待を胸に楽しく取り組むことができました。スポGOMIの後は第6管区高松海上保安部のご厚意により、通常一般公開をしていない「男木島灯台」の内部を特別公開して頂き、参加者全員が灯台の上に登ることができ、良い思い出を作ることができました。

どんなごみがどんなところに多かったか

1週間前の台風の影響で多くのごみが海に押し戻されてごみが少ないと言ったイレギュラーの中での開催でした。海岸漂着ごみと言う事もあり、ポリ袋等の燃えないごみが17kgと多かったですが、次いで缶・ビン・ペットボトルが約5kg回収できました。

参加チームの感想

海岸にはたばこの吸い殻も落ちていて、心無い人の投棄だと思われた。非常に残念だった。

集合写真



競技中の様子





スポGOMI in 高松第一学園

松島地区コミュニティ協議会・スポGOMI実行委員会

大会概要

日時

2022年11月27日（日）

場所

香川県高松市松島町・松福町・福岡町・多賀町・塩上町（高松第一学園校区内）

参加人数

120人（24チーム）

ごみの総重量

61kg

大会の特徴

高松第一学園で3年目の大会と言う事もあり、年々大会も定着化してきました。また、当日はCMS高松ケーブルテレビが取材に来られたほか、開会式には初めて大西高松市長も応援に駆けつけて頂き盛大に開催することができました。

どんなごみがどんなところに多かったか

街中でのスポGOMI大会と言う事もあり、燃えないごみが26kgと多く集まりました。特にたばこの吸い殻が街路樹の根元に1.25kgと非常に多くあったことが印象的でした。

参加チームの感想

普段お世話になっている地域に貢献したいという考えがあり毎年参加を続けていますが、このイベントはスポーツとしてゴミ拾いをする事で、楽しみながら社会に恩返しできるのがいい点だと思っています。来年も参加したいと思います。

集合写真



競技中の様子

